

平成 25 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業

## 間伐材を利用した安全なフェンスの開発と設置

### 金子製材株式会社



#### 事業の目的・内容

木材を多用した自然災害にも安全なフェンス・門等エクステリアの開発を通して秩父材、特に間伐材の利用拡大を図る。



#### 今までの活動状況

- ・間伐材のイメージを向上させるデザインを考慮し、数種類の金具を作成しデザインや強度などを調査した。
- ・アメミヤ興業駐車場に 8 種類のモデルフェンスを設置、長瀬町宝登山神社山門付近、同売店付近にフェンスを設置した。



●宝登山神社山門の設置状況



●宝登山神社売店付近の設置状況



●モデルフェンスの設置状況



#### これからの活動・行事

木  
林を守る

人にやさしい

ecoがおしゃれ☆

秩父で  
育った

for ecology Life

# ホ ホ木のフェンス

間伐材を使った森のフェンス♪

詳細や施工費用など、

お気軽にお問い合わせください。

展示場

埼玉県秩父郡長瀬町大字野上下郷1405

アミヤ興業株式会社

秩父で育った

# 森のフェンスの特徴

4つの



＼その1／

## 軽くて丈夫

木材は、ブロックなどと比べて軽い素材なので地震などの際に崩壊しにくく、大きな角材を使っているのです。

＼その2／

## 背景にとけ込む

シャープなデザインですが木材の持つ柔らかいイメージから周りの景観を選びません。



＼その3／

## 交換が簡単

しっかり固定してありますが「ドライバー」と「ノコギリ」があれば一人でも交換が可能です。



＼その4／

## 自然素材で安心

接着剤などを使わない無垢材ですので、燃やしても有毒な煙は出ません。小さなお子様やペットのいる家庭でも安心です。

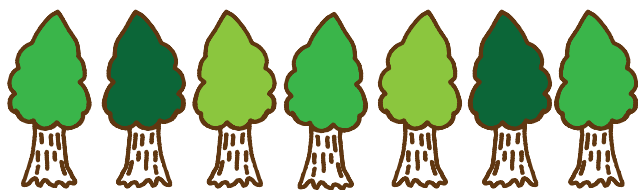


## 「間伐材」をドンドン使うと「いろいろな環境」が良くなるという話

植林された木は、成長すると木と木の間隔が狭くなり放っておくと隣同士がぶつかってバランス良く生育出来なくなってしまう。すると早くから花粉を付けたり(花粉症の一因)、根が小さいままだと大雨や雪で倒れて(砂漠化や土砂崩れ)しまうのです。

そこで、森のバランスを取り戻すために行うのが「間伐」、切り出された木材を「間伐材」と言います。間伐が進んで林の中がスッキリすると森は再び元気良く働き始めるのです。

最近では、草や木の特性である光合成が注目されています。成長の過程で、空気中のco2を炭素に変えて自分の中に閉じ込めていくので温暖化を防止するのに効果的だからです。腐ったり燃やしたりしなければずっとco2を大気中に放出しません。例えば、薪をストーブで燃やしても元々大気中にあったco2の量以上には出ない(カーボンニュートラル)ので環境にとっても優しい素材(エコテリアル)とされています。



お問い合わせ先

金子製材株式会社 〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町横瀬 5859-2 TEL. 0494-22-6155 FAX. 0494-22-6156

アメミヤ興業株式会社 〒369-1302 埼玉県秩父郡長瀬町大字野上下郷 1405 TEL. 0494-66-1120 FAX. 0494-66-1123